



表現力育成を目指し、全国に先駆けて設置された学科
表現科20年のあゆみ

- 平成 14.10. 人文科を改編し、表現科とすることが告示される
- 15. 4. 1 表現科が開設 第1回生40名(男子3名・女子37名)が入学
- 17. 7. 14 第1回卒業公演『一』 (於：八戸市公民館ホール)
- 18. 4. 1 入学定員が30名に改定
- 18. 7. 20 第2回卒業公演『EXELSIOR』 (於：八戸市公民館ホール)
- 19. 7. 19 第3回卒業公演『百花繚乱』 (於：八戸市公民館ホール)
- 20. 7. 23 第4回卒業公演『蕾～88色の華～』 (於：八戸市公民館ホール)
- 21. 7. 23 第5回卒業公演『∞～infinity～』 (於：八戸市公民館ホール)
- 22. 7. 23 第6回卒業公演『SIMPLE～It's our style～』 (於：八戸市公民館ホール)
- 23. 7. 21 第7回卒業公演『綺彩』 (於：八戸市公民館ホール)
- 24. 7. 21 第8回表現科10周年記念公演『BEAT』 (於：八戸市公会堂大ホール)
- 25. 7. 21 第9回表現科公演『Colorful～90色の色えんぴつ～』 (於：八戸市公民館ホール)
- 26. 7. 10 第10回表現科公演『Wing』 (於：八戸市公会堂大ホール)
- 27. 7. 9 第11回表現科公演『MOVE～11回目の挑戦～』 (於：八戸市公会堂大ホール)
- 28. 7. 14 第12回表現科公演『凜～染まらない麗しさ～』 (於：八戸市公会堂大ホール)
- 29. 7. 13 第13回表現科公演『BRIGHT』 (於：八戸市公会堂大ホール)
- 30. 7. 12 第14回表現科公演『Answer “I”～これが僕らの答え～』 (於：八戸市公会堂大ホール)
- 令和 元年 7. 11 第15回表現科公演『綾～君とめぐりあい歩む道～』 (於：八戸市公民館ホール)
- 2. 9. 15 第16回表現科公演『麗 乱 華—2020—』 (於：八戸市公民館ホール)
- 3. 7. 8 第17回表現科公演『Party～仲間と刻むこの瞬間～』 (於：八戸市公会堂大ホール)
- 4. 7. 7 第18回表現科20周年記念公演『The Show Must Go On!』 (於：八戸市公会堂大ホール)

表現科卒業生 520名 (男子50名、女子470名) R4.3月現在



八戸市の中心街に位置する本校は、昨年、創立120周年を迎えた歴史と伝統ある男女共学の学校です。卒業生の多くは大学等の上級学校に進学していますが、それとともに、文武両道を目指し部活動もさかんです。八戸東高等学校は新しい出会いとともに自分を創ることにチャレンジできる学校です。

表現科

全国唯一の学科 20年の実績



特色ある授業

一人一人の個性を伸ばし、創造力とコミュニケーション能力をベースとした表現力を高める。



普通科目のほかに、日本語・英語による「言語表現」、ダンスによる「身体表現」、映像や音響機器を活用した「映像表現」、演技や演出を学ぶ「舞台芸術」等の専門科目を幅広く学習。



1. スポーツⅣの授業
2. 舞台芸術の授業
3. 映像表現の授業

1週間の授業科目と時間数

学年	普通科目 (時間)	専門科目 (時間)
1年	27	4
2年	22	9
3年	24	7

(HR活動・総合的な探究の時間を含まない)

まなびのイメージ

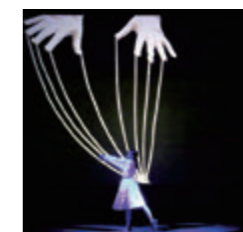
- 感性を磨く
- 専門性を高める
- 探究を深め、進路選択をする能力

校外研修

外部施設での見学を通し視野を広げ、専門的な体験をする。



1. サウンドクリエイティブ社スタジオ見学
2. 八戸市公会堂見学



表現科公演

創造・表現・協働する力を身につける。授業やワークショップで培った創造力を生かし、表現科公演で発表する。

1. 3年映像表現
2. 1年ダンス「ONE」
3. 2年群読
4. 2年創作ダンス
5. 3年創作ミュージカル



エキスパートを招いての講演・ワークショップ

「思考力」・「表現力」・「コミュニケーション能力」を高め、しっかりと自分の気持ちや考えを主張できる力を伸ばす。

- 舞台人による「戯曲研究」
- 舞踊家による「日本舞踊」
- 企業人による「言葉づかいについて」
- 企業人による「自己アピールの仕方について」
- アナウンサーによる「話し方について」
- 新聞記者による「新聞記事やレポートの書き方」
- 演出家による「身体を使ったボディランゲージ」
- 放送局スタッフによる「番組制作の仕方」
- 演出家による「パントマイムやリトミックの手法を用いた身体表現」
- 劇作家による「コミュニケーションについて」
- 新聞記者による「郷土について書く」
- 特別講演



演出家・劇作家 平田オリザ氏ワークショップ

- ワークショップとは…
英語では仕事場、作業場の意味。講師の話を受け身で聞くのではなく、体を使って体験するなどの参加体験型や、双方向性のグループ学習のこと。

主な進学先 (過去3年間)

芸術、教育、行政、経済、医療、福祉など幅広い分野へ進学

- | | | | |
|-----------------|----------------------|---------------|-------------|
| 北海道教育大学函館校 (教育) | 名寄市立大学 (保健福祉) | 東北工業大学 (建築) | 日本大学 (芸術) |
| 弘前大学 (教育) | 青森県立保健大学 (健康科学) | 尚美学園大学 (芸術情報) | 和光大学 (表現) |
| 岩手大学 (人文) | 青森公立大学 (経営経済) | 桜美林大学 (芸術文化) | 明治学院大学 (経済) |
| 宮城教育大学 (教育) | 都留文科大学 (教養) | 玉川大学 (芸術) | 東北学院大学 (文) |
| 宇都宮大学 (共同教育) | 芸術文化観光専門職大学 (芸術文化観光) | 洗足学園音楽大学 (音楽) | 大阪芸術大学 (芸術) |
| | 静岡文化芸術大学 (文化政策) | 昭和音楽大学 (音楽) | など |
| | | 日本女子体育大学 (体育) | |